



千話万来



～4月の指導レター第245号～ 2018

株式会社シイビシー 茂木健志・小玉亜衣

TEL027-266-6855/FAX027-266-6856

E-mail lcbe@linxcbe.co.jp URL <http://www.linxcbe.co.jp> 〒379-2121 群馬県前橋市小屋原町1082-3

桜花の候、貴社ますますご発展のこととお慶び申し上げます。春深く、木々の緑に心躍るこの頃、皆様いかがお過ごしですか。新入園、新入学、新入社員の方々を見かけると、初々しさに微笑ましくなりますね。ご自身がその立場だったとき、どんな気持ちでどんな生活を送っていたでしょうか。思い出してみるのもいいものですね。また、考え方によっては毎日が初日でもあります。今の自分自身に満足することなく、成長しようと思う気持ちを持ち続けたいものです。新年度を迎えお忙しいとは存じますが、お身体をくれぐれもご自愛ください。

— 部門目標管理研修会(前橋市) —

3月15日に前橋市にある医療法人の管理職研修会にて「シンプルで成果の出る部門目標管理」というテーマで講演させて頂きました。MBOに法人全体で取り組んでいるけれど、取り組み方に差が出ている。温度差がある。MBOに取り組むことへの抵抗を少なくしたい。MBOのメリットや大切さをわかって欲しい。MBOに取り組みたくなるような講義をして欲しい。MBOに取り組むことで、こう変わるという話しをして欲しい。という教育担当者の方々からのご要望があり、約2時間の講演をさせて頂きました。

「自分の任された部門を成長させる」という強い意志を持ち、ポイントを掴んで実行すれば、難しい事や手間のかかることを減らして、成果の出る目標管理が出来ます！自部門のあるべき姿を求めて、まずは出来る事から1歩1歩目標管理の取り組みを始めて見ませんか？

— 新入社員と若手社員の仕事の基本研修(宇都宮市) —

4月3日に宇都宮市にある医療機器販売の会社にて新入社員と若手社員を会わせた9名を対象に「社会人としての仕事の理解と心掛け」「ビジネスマナーの基本とコミュニケーション」「仕事の基本」という内容の研修をさせて頂きました。実務を覚える前の本当に基礎になる部分の研修でしたが、ワークや討議、発表を交えながら、約4時間の研修を行いました。最後の参加者のコメントでは、今まで受け身で仕事をしていましたが、積極的に仕事に取り組んでいきたいとの声や、自分本位の仕事をしている部分があったことに気付いたので、色々な人がいること、相手がどう受け止めているかを意識して仕事をしていきたい。など気づきの声をたくさん伺うことが出来ました。

自分で気付いて行動を変えて行くこと。が成長へつながっていきます。

— 新入職員研修(伊勢崎市) —

4月4日に伊勢崎市にある病院の新入職者(看護師・理学療法士・管理栄養士・歯科衛生士・臨床検査技師)13名を対象に「仕事の基本と心構え」と「社会人基礎力について」を中心にワーク、討議、発表を交えながら、約6時間の研修を行いました。初めに自己紹介をしてもらったときには、職種と名前しか言えなかった13名が、最後の自己紹介では、明るい顔で自分の特徴を交えた印象に残る自己紹介をしてくれました。自分の目指すべき姿を思い描きながら、日々目標を意識して仕事に取り組んでもらえることを願っています。自分を知る事、相手を知る事の大切さ、病院を客観的に見る姿勢(患者さんの立場であったときの自分の気持ち)などを何年経っても忘れないでいてほしいと思っています。

— 質問の重要性を意識していますか？ —

管理職は、部下が仕事において成果を上げるようにマネジメントすることが仕事です。

そのためには、部下に行動を修正してもらう必要がある。

そのときに、部下が肯定的な気持ちで修正するのと、自己否定的な暗い気持ちで修正するのとでは、どちらの方が効果が上がるでしょうか？また、どちらの方が継続するでしょうか？

「部下に反省させる」事の意味を考えましょう。

反省すること自体が目的ではなく、同じ過ちを繰り返さない事や、もっと質の高い仕事をする事が目的です。

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none">・ 自分のしたことでも良かったことは何ですか？・ もう一度、同じ事をするとしたら、どこをどの様に変えますか？・ 私が力になれるとしたら、どんなことで力になって欲しいですか？ | |
|--|--|

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none">・ うまく出来ていることは何ですか？・ 他に上手く出来ていることは何ですか？・ もう一度、やるとしたらどうやりたいと思いますか？ | |
|--|--|

通常「出来てないこと」に焦点を当ててしまうことが多い。それでは、自信を無くしてしまう。

だから、「上手く出来ていること」に焦点をあてる。勇気を与えながら修正してもらうことが大切です。

強み・価値観を理解するための質問

- ・ どのような仕事をしているときに好調と感じますか？
- ・ 人からよく褒められるのはどういう所ですか？
- ・ 日常生活の中で自然に心がけているのは、どのような事ですか？
- ・ 仕事でストレスを感じるのはどういうときですか？

キャリアビジョンを引き出すための質問

- ・ 3～5年後にどのような活躍をしたいですか？
- ・ 昇進や報酬以外に、仕事で目指しているものは何ですか？
- ・ これから先、どういう分野に注力していきたいと思っていますか？
- ・ いろいろな制約をいったん忘れると、どうなることが出来れば幸せだと思いますか？

強みの発揮を促す質問

- ・ 今よりももっと充実感を得られるようになるためのチャレンジは何でしょうか？
- ・ 仕事のフィールドをさらに広げるために、あなたの強みをどのように活用すれば良いでしょうか？
- ・ お客様に更なるインパクトを感じてもらうために、あなたの強みをどの様に活用しますか？
- ・ あなたの強みを用いて、他のメンバーに貢献できることには、何があるでしょうか？

振り返りを促す質問

- ・ 最近、仕事で充実感や達成感があつたのはどういう時ですか？
- ・ 自分の強みが活用出来たと感じられた仕事は何ですか？
- ・ 最近、仕事を通じて気付いたことや学んだことはありますか？
- ・ その仕事をもっと上手くやるために、何が必要だと思いますか？

これらの質問にすぐに明確な回答が戻ってくるの方が稀です。自分で自分の事が良くわからないのが普通のことです。ただ、回答を考えることで、本人の考えが整理されたり、自分の内面に気付いたりすることが重要。

答えを導こうとするのではなく、相手を深く理解しようとする姿勢が大切なのです。更に対話の中で「あのとき、こういう行動をしていたよね」といったフィードバックを加えることが出来れば、相手の思考が刺激され、振り返りがより深まっていく事になります。

